

株主通信 vol.10

第22期 事業報告書

平成18年11月1日から平成19年10月31日まで



セカンドライフの総合プロデューサー
日本ロングライフ株式会社

証券コード4355

ロングライフ幌ヶ谷



代表取締役社長 遠藤 正一

総合介護サービス企業として、さらなる飛躍を目指します

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第22期（平成18年11月1日から平成19年10月31日まで）事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

入居率の向上に努め、利益確保

今期は新規ホームの入居率の向上を目指して積極的な販売活動に努めてまいりました。しかしながら、他社との競争激化により新規ホームの居室の販売が予定を下回り、入居者数は限定的な伸びにとどまりました。

一方で、既存ホームのバス見学会の開催や入居者を対象とした海外旅行のイベントなどを実施し、入居者の満足度の向上と当社のブランド力の強化に努めました。

また販売強化の取り組みについては、広告宣伝をマス媒体からインターネットやポスティングなど、よりお客さまに近いものへ移行し、日々の綿密な提案営業に反映させました。

その結果、当連結会計年度の売上高は48億54百万円（前年比20.7%増）、営業利益は△1億12百万円（前年同期は60百万円の利益）、経常利益は△1億65百万円（前年同期は29百万円の利益）、純利益は△2億27百万円（前年同期は5百万円の利益）となりました。

介護業界における取り組み

現在、介護業界は、一部の企業の不祥事により、その信頼が大きく揺らいでおります。また有料老人ホーム類似の住宅を建設することにより事業拡大を目論む企業も出現し、大きな混乱が生じています。

当社は、それらの企業とは一線を画し、有料老人ホームのバイオニアとしての豊かなノウハウをもとに、介護全般を担う会社としての成長を目指しております。

「老いることは耐えることではなく、楽しむことである」を基本理念に、当社は入居者の皆様にこれからの人生をいかにエンジョイしていただくかということを念頭においたビジネスモデルの構築を進めております。

サービスの質を高めることが先決

その一つが、社員教育です。介護サービスはビジネスではありませんが、大切なお年寄りをケアするサービス精神が最も必要です。当社の社員には、身体介護の単純労働ではなく、お年寄りが生きるための充実感やどう楽しく生活できるかということを第一に考えた質の高いサービスをご提供するように日々教育研修を行っております。

適切なサービスを提供するには優秀な人材の確保は欠かせ

ません。介護業界では人材確保についてもさまざまな課題が残されておりますが、当社は教育制度を充実させ、人材の質の向上に重点的に取り組んでおります。

高級・上質なホームで差別化を徹底

また、当社のビジネスの中核を担う高価格帯の有料老人ホームは、介護業界でも類を見ない差別化が入居選択のポイントとなっております。一般的に高価格帯の有料老人ホームでは、高級ホテルのようなハードやサービスが提供されますが、それは生活の場ではありません。

当社は宿泊と暮らしは違うという信念のもと、立地の利便性や居心地のよい快適な住空間と介護サービスの質が差別化要因と考え、業界の模範となる取り組みを続けています。

その成果として当期より受託した住宅供給公社の有料老人ホームの運営事業が成長しております。当社のこだわりつづけるサービスの質が評価されたものと自負するとともに、今後の事業拡大に貢献していくものと期待しております。

利益重視による企業成長へ向けて

当社の利益モデルは、安定的な高入居率による長期安定型のストック型ビジネスによるものです。先に足元の費用が先行しますが、その後の入居率の向上によって、ホームの売上が累積することにより、収益が確実についてくる形となっております。

昨今の競争激化等により混迷する介護業界ですが、今こそ当社の持つ本物の介護サービスが社会に浸透してくるものと考えております。また新規投資の抑制および既存物件の一層の販売強化により、経営基盤をより強固たるものとする事で利益確保にまい進し、さらなる企業成長を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成20年1月

代表取締役社長



TOPICS

株式会社コムスの介護事業を承継

当社は、グッドウィル・グループ株式会社の子会社である株式会社コムスの「在宅介護事業」を承継するために設立された承継会社「コムス大阪事業承継株式会社」の全株式を平成19年9月に取得し、同社を100%子会社化したのに続き、平成19年12月1日に事業を承継し、サービスの提供を開始いたしました。承継会社は「エルケア株式会社」に社名変更し、当社グループの事業の柱の一つである在宅介護事業を行ってまいります。

純粋持株会社体制へ移行準備

当社グループは、平成20年5月1日を目処に純粋持株会社体制へ移行いたします。新たな持株会社は、当社グループの経営機構として位置づけし、上場会社として必要な機能を保有します。また持株会社は大証ヘラクレスに上場を継続することとし、組織変更は会社分割により、当社を持株会社とし、「ホーム介護事業」を行う事業会社および「在宅介護事業」はエルケア株式会社にそれぞれ分割承継いたします。



営業の概況

●営業の概要

経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用改善に伴う個人消費が堅調に推移し、民間設備投資が引き続き増加基調をたどっております。しかし、原油の高騰および国内金利上昇等により、経済の先行きに懸念材料は残っております。

介護サービス業界におきましては、高齢化の伸展に伴い介護市場の拡大は見られるものの、競争の激化が以前よりも顕著になっている一方、サービスの質の向上およびコンプライアンスの整備が求められております。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の売上高は48億54百万円(前年同期比20.7%増)となりました。利益につきましては、営業利益は△1億12百万円(前年同期は60百万円の利益)、経常利益は△1億65百万円(前年同期は29百万円の利益)、当期純利益は△2億27百万円(前年同期は5百万円の利益)となりました。当連結会計年度におけるセグメント別の状況は以下のとおりであります。

《介護事業》

介護事業においては、有料老人ホームおよびグループホームの運営、訪問入浴・訪問介護などの在宅介護事業、兵庫県住宅供給公社の経営する有料老人ホーム「パストラル尼崎・加古川」の運営の受託、訪問介護員の養成を主に行う「ロングライフ医療福祉専門学院」ならびに連結子会社で主に人材派遣を行うエルケアサポート株式会社で構成されております。新たに当連結会計年度より株式会社コムスの事業承継会社エルケア株式会社を連結子会社としております。売上高は46億19百万円、営業利益は121百万円となりました。

《給食事業》

給食事業においては、当連結会計年度より連結子会社とし、主に有料老人ホーム等への給食の提供および飲食店の経営を行うロングライフダイニング株式会社で構成されております。売上高は33百万円、営業利益は△18百万円となりました。

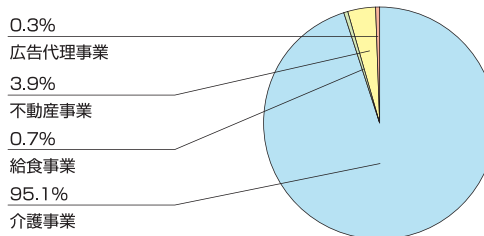
《不動産事業》

不動産事業においては、連結子会社で主に建築工事請負業を行うロングライフプランニング株式会社で構成されております。売上高は1億87百万円、営業利益0百万円となりました。

《広告代理事業》

広告代理事業においては、当連結会計年度より連結子会社とし、主に広告代理業を行うロングライフエージェンシー株式会社で構成されております。売上高は14百万円、営業利益△7百万円となりました。

■セグメント別売上高



部 門	売上高 (単位:千円)	構成比 (%)
介護事業	4,619,124	95.1
給食事業	33,449	0.7
不動産事業	187,856	3.9
広告代理事業	14,293	0.3
合 計	4,854,724	100

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前 期	当 期
	平成18年10月期	平成19年10月期
(資産の部)		
I 流動資産		
流動資産合計	1,508,759	2,542,888
II 固定資産		
1 有形固定資産合計	5,976,365	5,423,730
2 無形固定資産合計	17,844	14,565
投資その他の資産合計	485,923	526,354
固定資産合計	6,480,133	5,964,649
繰延資産合計	4,000	-
資産合計	7,992,893	8,507,538
(負債の部)		
I 流動負債		
流動負債合計	3,649,028	5,114,806
II 固定負債		
固定負債合計	1,661,389	982,960
負債合計	5,310,417	6,097,767
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	1,114,139	1,114,139
2 資本剰余金	1,113,376	1,113,376
3 利益剰余金	453,989	209,469
4 自己株式	△747	△32,301
株主資本合計	2,680,756	2,404,683
II 少数株主持分	1,719	5,086
純資産合計	2,682,475	2,409,770
負債純資産合計	7,992,893	8,507,538

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前 期	当 期
	平成18年10月期	平成19年10月期
I 売上高	4,022,902	4,854,724
II 売上原価	3,100,857	3,957,963
売上総利益	922,045	896,760
III 販売費及び一般管理費	861,864	1,009,624
営業利益または営業損失(△)	60,180	△112,863
IV 営業外収益	6,135	7,476
V 営業外費用	36,806	59,855
経常利益または経常損失(△)	29,509	△165,242
VI 特別利益	38,709	1,211
VII 特別損失	25,279	41,346
税金等調整前当期純利益または 税引等調整前純損失(△)	42,939	△205,377
法人税、住民税及び事業税	31,177	30,381
法人税等調整額	6,411	△3,146
少数株主損失	△280	△4,730
当期純利益または当期純損失(△)	5,630	△227,882

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前 期	当 期
	平成18年10月期	平成19年10月期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	892,730	△201,103
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,256,884	△44,245
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△722,910	344,866
IV 現金及び現金同等物の期末残高	827,317	967,435

連結株主資本等変動計算書

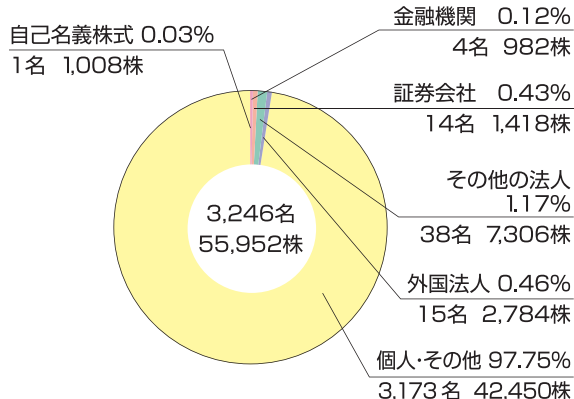
(単位:千円)

科 目	株 主 資 本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株式資本合計		
平成18年10月31日残高	1,114,139	1,113,376	453,989	△747	2,680,756	1,719	2,682,475
連結会計期間中の変動額							
剰余金の配当			△16,783		△16,783	-	△16,783
当期純損失(△)			△227,882		△227,882	-	△227,882
自己株式の取得				△31,553	△31,553	-	△31,553
連結範囲の変更に伴う増加			145		145	-	145
株主資本以外の項目の当期連結 会計年度中の変動額(純額)						3,367	3,367
連結会計年度中の変動額合計	-	-	△244,520	△31,553	△276,072	3,367	△272,705
平成19年10月31日残高	1,114,139	1,113,376	209,469	△32,301	2,404,683	5,086	2,409,770

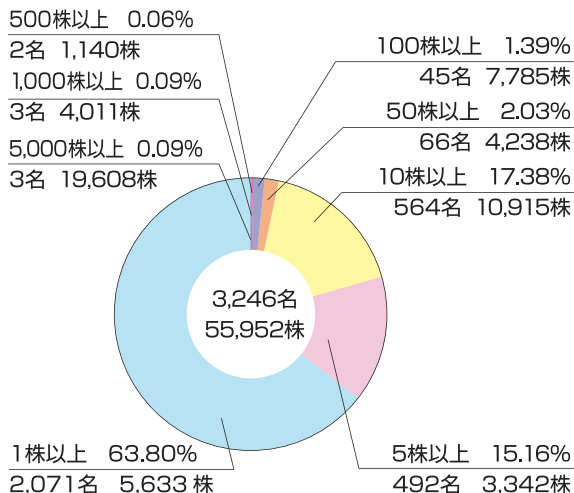
株式等の状況 平成19年10月31日現在

発行可能株式総数 ————— 126,000 株
 発行済株式総数 (自己株式1,008株を除く) ————— 54,944 株
 株主数 ————— 3,246 名

所有者別株式分布状況



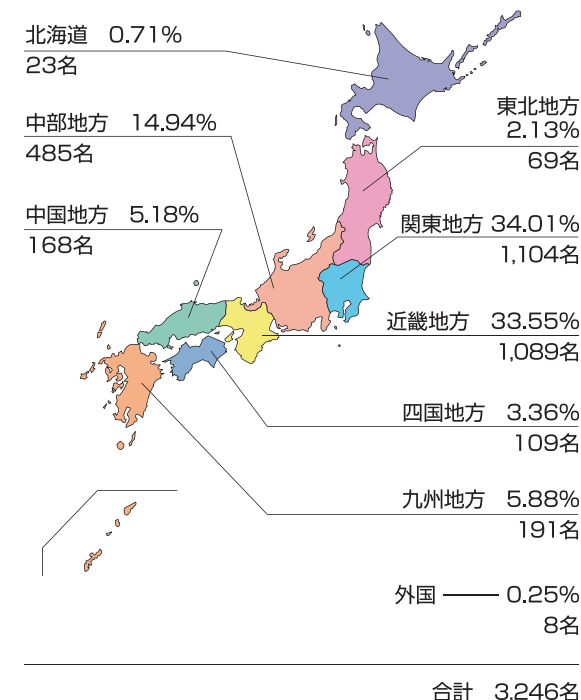
所有株数別分布状況



発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	6,846	12.46
ロングライフ総研株式会社 代表取締役 遠藤 正一	6,428	11.70
北村 政美	6,334	11.53

地域別分布状況



会社名 日本ロングライフ株式会社
大阪本社 〒530-0015 大阪市北区中崎西二丁目4番
 12号梅田センタービル25階
東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目
 2番9号駒井ビル3階
代表者 代表取締役社長 遠藤 正一
 代表取締役副社長 北村 政美
設立 1986年9月(昭和61年9月)
資本金 11億1,413万円
従業員数 正社員261名、準社員873名
事業内容 ホーム介護事業(有料老人ホーム、グループホーム)
 在宅介護事業(訪問入浴、訪問介護、デイサービス、
 ケアプラン、介護用品レンタル)
 公共事業受託運営(兵庫県住宅供給公社)
 福祉教育事業(ホームヘルパー1、2級養成、ケアマ
 ネージャー受験対策講座他)

事業所
 (平成20年1月30日現在)

- 有料老人ホーム・グループホーム**
 ロングライフ長居公園1号館/ロングライフ長居公園II号館
 ラビアンローズ宝塚/グループホームみなせI号館
 グループホームみなせII号館/ロングライフ芦屋
 ロングライフうつぼ公園/ロングライフ上野芝
 ロングライフ甲子園口/ラビアンローズ上野芝
 ロングライフ高槻/ラビアンローズ高槻
 ラビアンローズ千里山/ロングライフ成城
 ラビアンローズ緑地公園/ロングライフ・クイーンズ塩屋
 ロングライフ葛西/ロングライフ梶ヶ谷
 ロングライフ神戸青谷
- エルケア在宅介護ステーション**
 エルケア阿倍野/エルケア玉出/エルケア平野
 エルケア九条/エルケア住吉/エルケア桃谷
 エルケア弁天町/エルケア駒川/エルケア豊中
 エルケア千里中央/エルケア高槻市役所前
 エルケア堺/エルケア鳳/エルケアみなと
 エルケア堺市駅前/デイサービスみなせ
 デイサービス阿倍野/デイサービス高槻
 デイサービス弁天町/デイサービス今福/デイサービス平野
- 公益事業受託運営**
 パストラル加古川/パストラル尼崎
- ロングライフ医療福祉専門学院** なんば校
- 人財・研修センター**
 ロングライフなんばプラザ(ロングライフなんば研修センター)
- 保育園** のぼら保育園(上野芝/阿倍野)

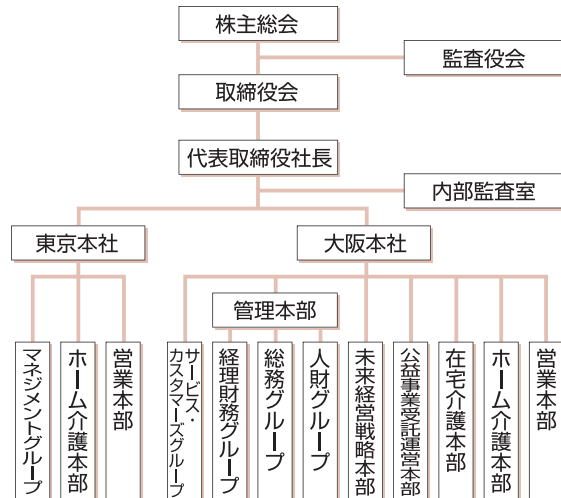
会社役員 (平成20年1月30日現在)

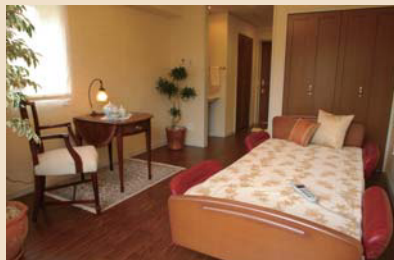
代表取締役社長 遠藤 正一
代表取締役副社長 北村 政美
専務取締役 小嶋 ひろみ(大阪本社ホーム介護本部長)
取締役 瀧村 明泰(常務執行役員管理本部長)
取締役 岸本 秀久(常務執行役員東京本社担当)
常勤監査役 田中 朗義
監査役 木村 公之
監査役 米田 昭三郎
監査役 大植 史義
執行役員 松山 純一郎(管理本部人財グループ統括マネージャー)
執行役員 上地 正信(大阪本社営業本部長)
執行役員 溝渕 光春(公益事業受託運営本部長)

子会社

- エルケア株式会社 <http://www.l-care.jp/>
- エルケアサポート株式会社 <http://www.l-support.com/>
- ロングライフエージェンシー株式会社 <http://www.lla.co.jp/>
- ロングライフプランニング株式会社 <http://www.llp.co.jp/>
- ロングライフダイニング株式会社 <http://www.lld.co.jp/>

会社組織図





ロングライフ裾ヶ谷



JAPAN LONG LIFE

日本ロングライフ株式会社

本 社

〒530-0015 大阪市北区中崎西二丁目4番12号
梅田センタービル25階

TEL: 06-6373-9191 FAX: 06-6373-9197

東京本社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目2番9号
駒井ビル3階

TEL: 03-3272-5571 FAX: 03-3272-5561

URL: <http://j-longlife.co.jp/>

お客様相談室

フリーコール ここわ・ふくし

 **0120-550-294**

株主メモ

- 事業年度 / 毎年11月1日から翌年10月31日
- 基準日 / 定時株主総会 毎年10月31日
/ 期末配当 毎年10月31日
/ 中間配当を行う場合毎年4月30日
- 株主名簿管理人 / 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 / 〒530-0004
(お問い合わせ先) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
0120-094-777 (通話料無料)
- 同 取 次 所 / 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
野村證券株式会社 全国本支店
- 公 告 方 法 / 電子公告
ただしやむを得ない事由が生じた場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所 / 大阪証券取引所
ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話 (通話料無料)

0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>